

World Liquor System

やまや

# Business Report

第50期中間ビジネスレポート

2019年4月1日～2019年9月30日

株式会社 やまや

〈証券コード 9994〉



## 平素は格別のご高配を賜り 厚く御礼申し上げます



株式会社やまや  
代表取締役社長  
山内 英靖

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
ここに、当社第50期中間期(2020年3月期第2四半期)事業概況をご報告申し上げます。

わが国の経済は、雇用・所得環境の改善を背景に基調としては緩やかな回復が続いているものの、通商問題や中国経済の先行きなど海外の政治・経済動向の不確実性や金融資本市場の変動など、世界景気に対する警戒感が拡大し、楽観視はできない状況で推移しています。

酒販・外食業界におきましても、個人の消費マインドは緩やかな回復傾向にあるものの、依然として根強い消費者の節約志向の中、人手不足を背景にした人件費の上昇、原材料価格、エネルギー価格の高止まりなど、引き続き厳しい経営環境が続いています。

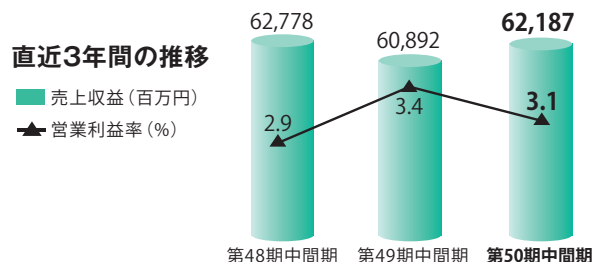
おかげさまをもちまして、当社グループの酒販事業セグメントは創立50年を迎えました。次なる50年に向けて、たゆまぬ改善に取り組み、前進してまいります。

外食事業セグメントでは、ちょうど一年前に、創業45年を迎えた老舗居酒屋チェーン「つば八」事業を、当社グループの外食事業セグメントに迎え、チムニー・つば八相互の業態フォーマットを活かしつつ、974店の居酒屋店舗網に多くのお客様を呼び込めるブランドの構築に取り組んでいます。

これからも、経営理念に掲げる「三方善」を常に心に刻み、酒販事業・外食事業を司るグループ全社一丸となって、株主のみなさまのご期待に添えるよう、努力してまいります。引き続き、当社連結事業への変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

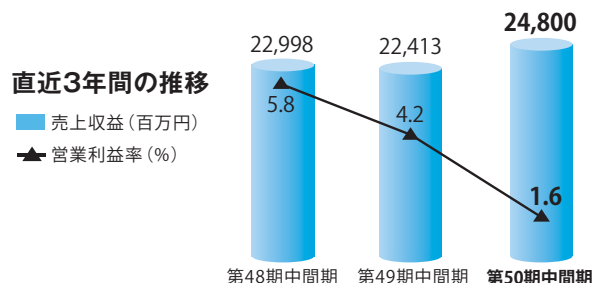
## ■ 酒販事業ビジネスピックアップ

期中の長期低温と降雨災害の影響を受けましたが、北東北地域を中心に7店の積極的な新規出店を行い、増税前駆け込み需要・仮需が起これり増収となりました。また、地域密着型の店舗運営を強化するべく、やまや東日本への店舗分割や関東・東海・関西地域の物流拠点となる名古屋物流センターを開設するなど、事業構造の変化に取り組みました。新規出店数の増加により、当中間期末店舗数は332店舗（業務店・通販店含む）となりました。



## ■ 外食事業ビジネスピックアップ

外食業界においては、お客様の選別志向は厳しく、原材料価格の上昇や人手不足の影響に加え、他業種を含めた競争の激化など、引き続き厳しい状況にあります。このような中、チムニー株式会社は創立35周年を迎え、価値あるものを提供するため、食の六次産業化の深耕と地産地消・地産全消の継続的推進とともに、「食」と「酒」のベストバランスの実現で食の総合サービス産業の発展にも取り組んでいます。2018年12月より老舗居酒屋チェーンを展開するつぼ八をグループに迎え、当中間期末店舗数は、直営店516店、フランチャイズ458店、総店舗数974店となりました。





332 店\*

☰ グループ総店舗数

1,306 店\*

※2019年9月30日現在

TAX-FREE DS

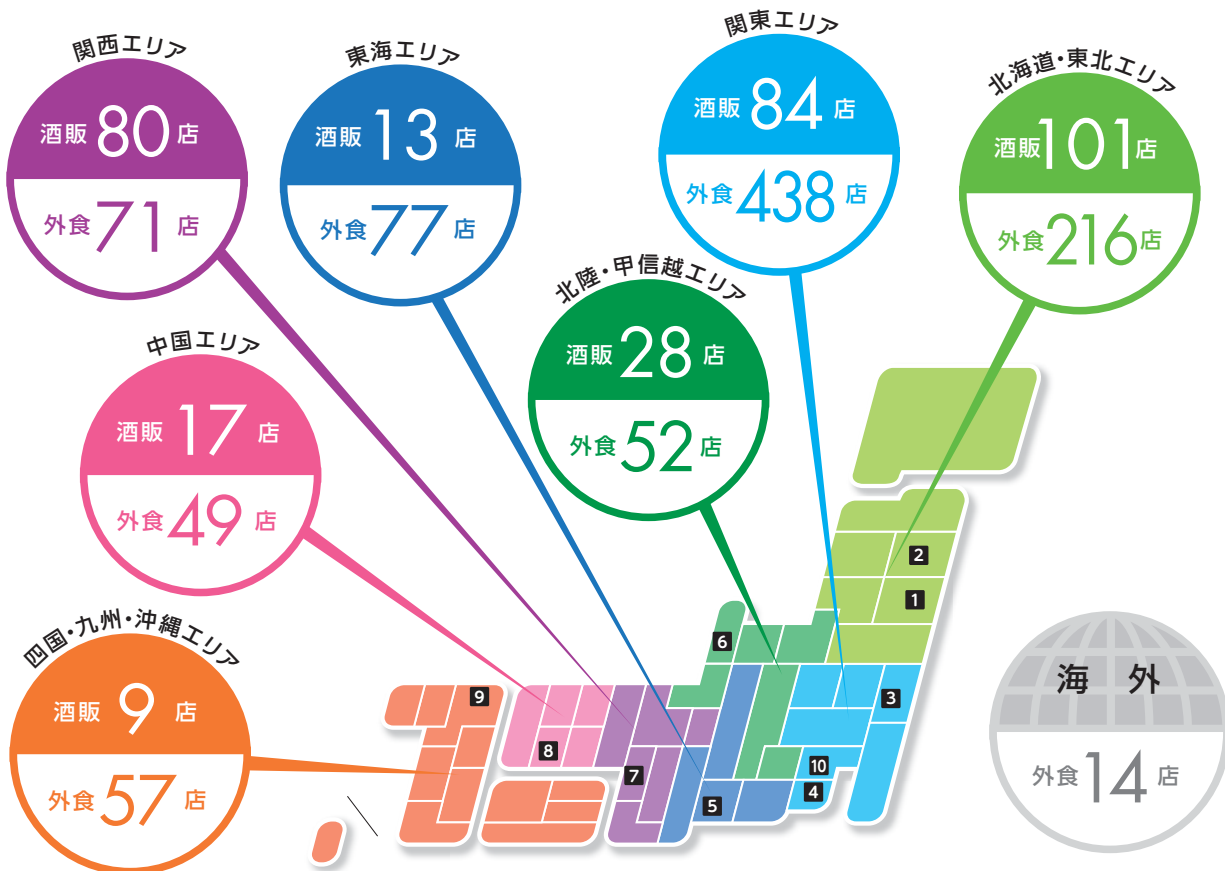
酒販事業免税販売 62店\*



ダイソー併設 40店\*



974 店\*



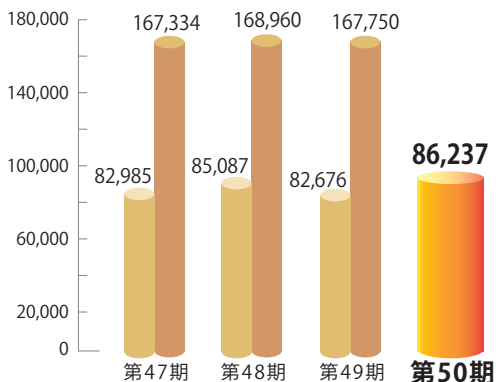
- 1 東北物流センター
- 2 北上センター
- 3 関東物流センター
- 4 東京物流センター
- 5 名古屋物流センター
- 6 北陸センター
- 7 大阪南港センター
- 8 広島センター
- 9 福岡センター
- 10 チムニー物流センター

# ■ 連結財務ハイライト

## 連結売上高

■ 中間期

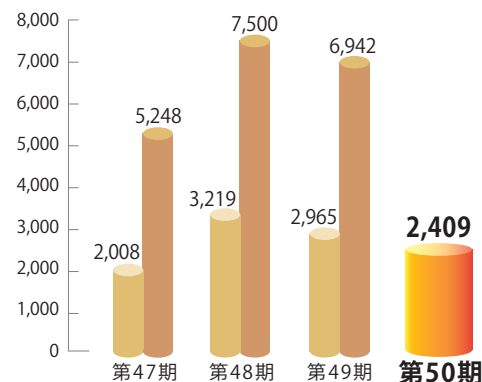
(百万円)



## 連結経常利益

■ 中間期

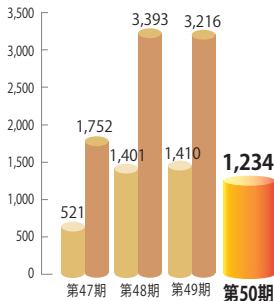
(百万円)



## 親会社株主に帰属する四半期純利益

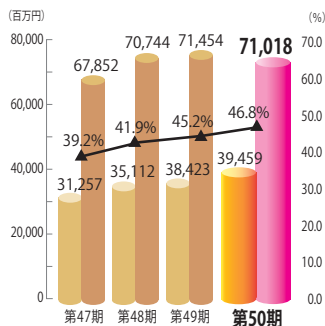
■ 中間期

(百万円)



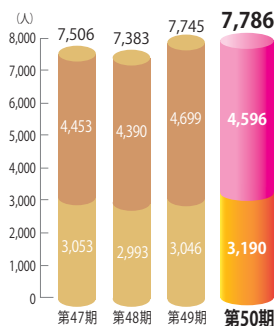
## 連結資産の状況

■ 純資産 ■ 総資産 ▲ 自己資本比率



## 従業員数の推移

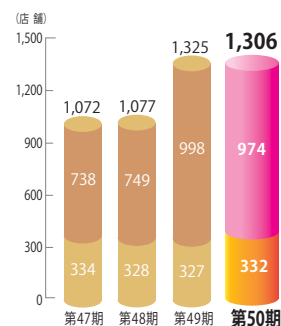
■ 酒販事業 ■ 外食事業



※2019年9月30日現在

## 店舗数の推移

■ 酒販事業 ■ 外食事業



※2019年9月30日現在

# 会社概要 (2019年9月30日現在)

**会社名** 株式会社やまや  
**英文社名** YAMAYA CORPORATION  
**本社所在地** 〒983-0852  
 宮城県仙台市宮城野区榴岡三丁目4番1号  
**設立年月日** 1970年11月26日  
**資本金** 32億4,733万円  
**従業員** (酒販)3,190名 (外食)4,596名 (計)7,786名  
**主要な事業内容** 酒類・食品類の輸入及び小売・卸売  
 通信販売、外食事業  
**ホームページ** <http://www.yamaya.jp>  
**主要連結子会社** やまや商流株式会社、大和蔵酒造株式会社  
 やまや関西株式会社、やまや北陸株式会社  
 チムニー株式会社、株式会社つば八  
**上場取引所** 東京証券取引所 第一部(証券コード9994)

<b>役員</b>	代表取締役会長	山内 英房	
	取締役副会長	山内 一枝	
	代表取締役社長	山内 英靖	
	取締役	佐藤 浩也	
	取締役	大竹 聡	
	社外取締役	横尾 博	
	社外取締役	山岸 洋	
	常勤監査役	早坂 克昭	
	社外監査役	鈴木 一樹	
	社外監査役	黒澤 徳治	
<b>執行役員</b>	代表取締役社長執行役員	山内 英靖	
	取締役専務執行役員	佐藤 浩也	営業部長
	取締役執行役員	大竹 聡	商品部長
	常務執行役員	三浦 千春	総務部長
	執行役員	大崎 裕二	情報システム部長
	執行役員	山内 仁	人事部長
	執行役員	田原口裕基	経理部長

**[株式の状況]** ※自己株式は5,844株です。

**発行可能株式総数** 35,000,000株  
**発行済株式総数** 10,847,870株  
**株主数** 10,739人

**[株主優待]** 株主の皆様の日頃からの御支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、より多くの方々に中長期にわたり継続して当社株式を保有していただくことを目的として新たな株主優待制度を導入いたしました。毎年3月31日現在及び9月30日現在の当社株主名簿に記載された100株(1単元)以上を保有する株主1名につき、当社店舗「やまや」にてご利用いただける3,000円相当の「株主優待商品券」を各基準日毎に贈呈します。

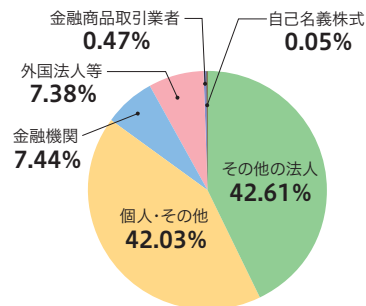
なお、本「株主優待商品券」は、金券類のご購入や通信販売ではご利用いただけません。また、優待券に記載された有効期限を過ぎたものは無効となりますので、お早めにご利用ください。

**[大株主(上位10名)]** ※持株比率は自己株式(5,844株)を控除して計算しています。

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
■ 山内コンサルタント株式会社	2,476,000	22.82
■ 山内英靖	2,169,640	20.00
■ イオン株式会社	2,072,730	19.10
■ 山内浩晶	325,260	2.99
■ 株式会社七十七銀行	220,000	2.02
■ 山内英房	197,960	1.82
■ 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	101,900	0.93
■ 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	86,000	0.79
■ 山内一枝	85,800	0.79
■ 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口 5)	76,700	0.70

## [所有者別株主分布状況]

(2019年9月30日)



## 株式メモ

- **事業年度**: 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- **定時株主総会**: 毎年6月開催
- **基準日**: 定時株主総会(毎年3月31日)、期末配当金(毎年3月31日)、中間配当金(毎年9月30日) そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日。
- **株主名簿管理人** / 特別口座 / 口座管理機関: 三菱UFJ信託銀行株式会社
- **同連絡先**: 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 (電話0120-232-711 / 通話料無料)
- **ホームページ**: <http://www.yamaya.jp> ● **上場取引所**: 東京証券取引所 第一部(証券コード9994)
- **公告**: 電子公告により行います。<http://www.yamaya.jp/pages/ir/koukoku/index.html>  
やむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。